

# ICT教育をより気軽に、より楽しく

## 「テクノホライズングループ ソリューションフェア2022in東京」が開催

協力会社のテクノホライズン(エルモカンパニー)が主催する「テクノホライズングループ ソリューションフェア 2022in 東京」が9月28、29日、東京都文京区にある東京ドームシティのプリズムホールで開かれました。

テクノホライズンは2021年4月、協力会社のエルモ社がグループだった2社と合併し、発足した会社です。合併後も「エルモ」というブランドを受け継いでいます。

今年のテーマは『映像&IT×ロボティクス』で実現する、豊かな社会~テクノホライズンが創るスマートDX。会場は、同社が展開する7つの事業ごとにエリアが分かれています。

「学校教育ソリューション」エリアには、エルモカンパニーの主力製品である書画カメラ(実物投影機)や電子黒板、プログラミングを学べるロボットなどが展示されていました。いずれも、パソコンやタブレット端末を使うICT教育をより気軽に、楽しく進めることが出来る製品です。中でも、手元の教材を大きく映し出せる書画

カメラは、ベルマークを使ったお買い物でも人気です。

紹介されていた製品のひとつが「モバイル書画カメラMX-P3」。折りたたむとA4サイズになり、約460gの軽さで、手軽に持ち運ぶことができます。アーム部分やカメラヘッドはさまざまな角度に動かせるため、子どもたちと黒板を交互に映すことも簡単です。また、本体底部にはマグネットが付いていることから、黒板などに固定して教材をあらゆる角度から捉えられます。

プラスアルファの機能を搭載したのは、「完全ワイヤレス可動式書画カメラMA-1」。書画カメラは一般的に、USBやHDMIなどのコードを使ってモニターと接続しますが、MA-1はコードがなくても画像を表示できます。さらに、本体にタッチパネル式ディスプレイが搭載されているため、操作方法も分かりやすいです。

テクノホライズンは、この2種類以外にもさまざまな特長をもつ書画カメラを販売しています。製品の詳細は、エルモカンパニー(TEL:03-3471-4577)まで。



④完全ワイヤレス可動式書画カメラMA-1 ⑤モバイル書画カメラMX-P3 ⑥⑦本体底部のマグネットを使えば黒板などに固定できる

# 企業、自治体と協力してマーク収集／キリンビバレッジ

## PIIHグループ、約156万点を寄贈

「アピタ」「ピアゴ」や「ドン・キホーテ」などの店頭で実施されたベルマーク回収活動やキャンペーンで約156万点が集まり、9月1日、財団に寄贈されました。

「ベルマークを集めて“未来を生きる”子どもたちを応援しよう!」をスローガンに、スーパー「アピタ」「ピアゴ」などの134店舗、総合ディスカウントストア「MEGA ドン・キホーテ UNY」の25店舗、「ドン・キホーテ」などの130店舗に回収箱を設置し、ベルマークを集めました。いずれも、パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(PIIH)のグループ店舗です。

回収活動は今年で11年目。2012年から、被災地支援の一環として、PIIHグループのユニーが始めた取り組みでした。ポスターや回収箱は、協賛会社のキリンビバレッジ(ベルマーク番号54)が提供しています。同時期にはPIIHグループの店舗でキリンビバレッジのベルマークを集めて応募すると、抽選でプレゼントが当たる企画を実施。1万954通もの応募がありました。

東京都中野区にあるキリンビバレッジ本社で、ベルマーク約156万点分の目録が初山俊也・PIIH 上席執行

役員共同CMO/フードリカーMD開発本部長と佐藤龍二・キリンビバレッジ広域流通営業部長から、岡部敦郎・ベルマーク財団事務局長に手渡されました。ベルマーク財団からはPIIHに感謝状を贈りました。

「誰かの役に立つ実感が、お客様の満足につながっていると思います」とユニー経営企画本部総合企画推進部CSR担当の花井彩由実さん。初山本部長は「キャンペーン期間でなくても、ベルマークを回収できるような体制を整えていきたい」と今後の展望を語ってくれました。



キリンビバレッジ本社に集まった関係者。中央のアクリル箱にはベルマーク約156万点が詰まっている

## 長野県後援でキャンペーン実施中

キリンビバレッジは長野県後援のもと、「ベルマークを集めて信州の魅力を再発見! キャンペーン」を実施中です。同社製品のベルマークを集めて応募すると、抽選で長野県にちなんだ賞品が当たります。応募はがきは長野県内の一部の量販店、自動販売機、小売店にあります。キリンビバレッジのホームページからダウンロードもでき、全国から応募が可能です。

ベルマーク6点のAコースは軽井沢プリンスホテルのペアランチが10組20人に、3点のBコースはカタログギフトが50人に抽選で当たります。はずれた方の中から40人にWチャンスとしてキリン天然水1箱(600ml、24本入り)が当たります。キャンペーンは11月30日(水)まで。締切は12月4日(日)、当日消印有効。問い合わせは事務局(0120-685-036)へ。集まったマークは長野県内の小学校に寄贈される予定です。



# 「お買い物ものガイド」2022後期号、発行

## 10月末までにお届け/p.17に訂正あり

ベルマーク預金で買える商品のカタログ「お買い物ものガイド」の2022年度後期号(No.123)が、完成しました。10月末までに参加団体にお届けします。



表紙の写真は、ベルマーク預金で購入した新しい校旗を囲む子どもたち。宇都宮市立御幸小学校で撮影しました。2022年に創立50周年を迎えた御幸小では、これまで積み重ねてきたベルマーク活動の成果を子どもたちに伝えるとともに、心に残るものをとの思いから、校旗を新しく制作しました。

ベルマーク預金を使ってよく購入されるのは、ドッジボールやサッカーボール

などのボール類。みんなで使う機会が多い消耗品のため、たくさんの注文があります。最近では、2022年度前期号(No.122)の表紙で子どもたちが弾いていたミニキーボードも購入が増えています。マスクを着けていても演奏できることから、感染対策の負担を減らされると好評です。

また、デジタルカメラなど一部の家電製品は、半導体や部品不足などで販売が終わっていたり、商品のお届けに時間がかかったりすることが多くなっています。寒い時期になると、加湿器や暖房器具の購入も増えますが、在庫不足でお届けまで時間がかかることもあります。お買い物の際は、できるだけ余裕をもった注文をお願いします。

ガイドに載っていない商品も、協力会社が取り扱っている商品はすべて購入可能

です。どの会社が扱っているかわからないときは財団までお問い合わせください。商品の仕様は、協力会社に直接お問い合わせください。



p.17の記載内容に誤りがありました。深くお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

【p.17 セノー株式会社】  
「CR3カラー竹馬 通常用 小3色アソート」  
ベルマーク価格 (誤) ¥60,500+ 税  
→ (正) ¥18,500+ 税  
「CR4カラー竹馬 通常用 中3色アソート」  
ベルマーク価格 (誤) ¥66,000+ 税  
→ (正) ¥19,500+ 税

どちらの素材も正しくは、「スチール・ポリプロピレン・合成ゴム」です。

## 三井製糖が社名変更、「DM三井製糖」に

協賛会社の三井製糖(ベルマーク番号06)は2022年10月1日、社名を「DM三井製糖」に変更しました。ベルマークの扱いに影響はありません。

DM三井製糖は「スプーン印」のお砂糖で知られる三井製糖と、「ばら印」で知られ、前身の会社設立から100年以上の歴史をもつ大日本明治製糖が合併した会社です。

同社のベルマーク付き商品は「上白糖(1kg・500g・400g)」「三温糖(1kg・500g・400g)」「グラニュー糖(1kg・500g・400g・紙袋1kg)」「中ザラ糖(500g・1kg・400g)」「白ザラ糖1kg」「国産さとうきび糖600g」「国産てん菜糖クラフト250g」です。

